

決算説明会資料 平成20年3月期 第3四半期

開催日：2008年2月15日（金曜日）

証券コード：3753

株式会社フライトシステムコンサルティング



1. 平成20年3月期・第3四半期 業績概況

1-1. 連結業績ハイライト



連結経営成績

(単位:百万円)

決算期	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	1,728	2,297	568	32.9%
売上総利益	386	518	131	33.9%
営業利益	△323	△94	228	—
経常利益	△352	△115	237	—
当期純利益	△425	△116	308	—

セグメント別成績

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増収額	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増益額
システムコンサルティング事業	429	809	380	△51	85	136
システムインテグレーション事業	426	589	163	88	121	33
放送・映像システム開発・製造・販売事業	664	590	△74	△133	△117	16
放送・映像システム保守事業	331	525	194	9	40	31

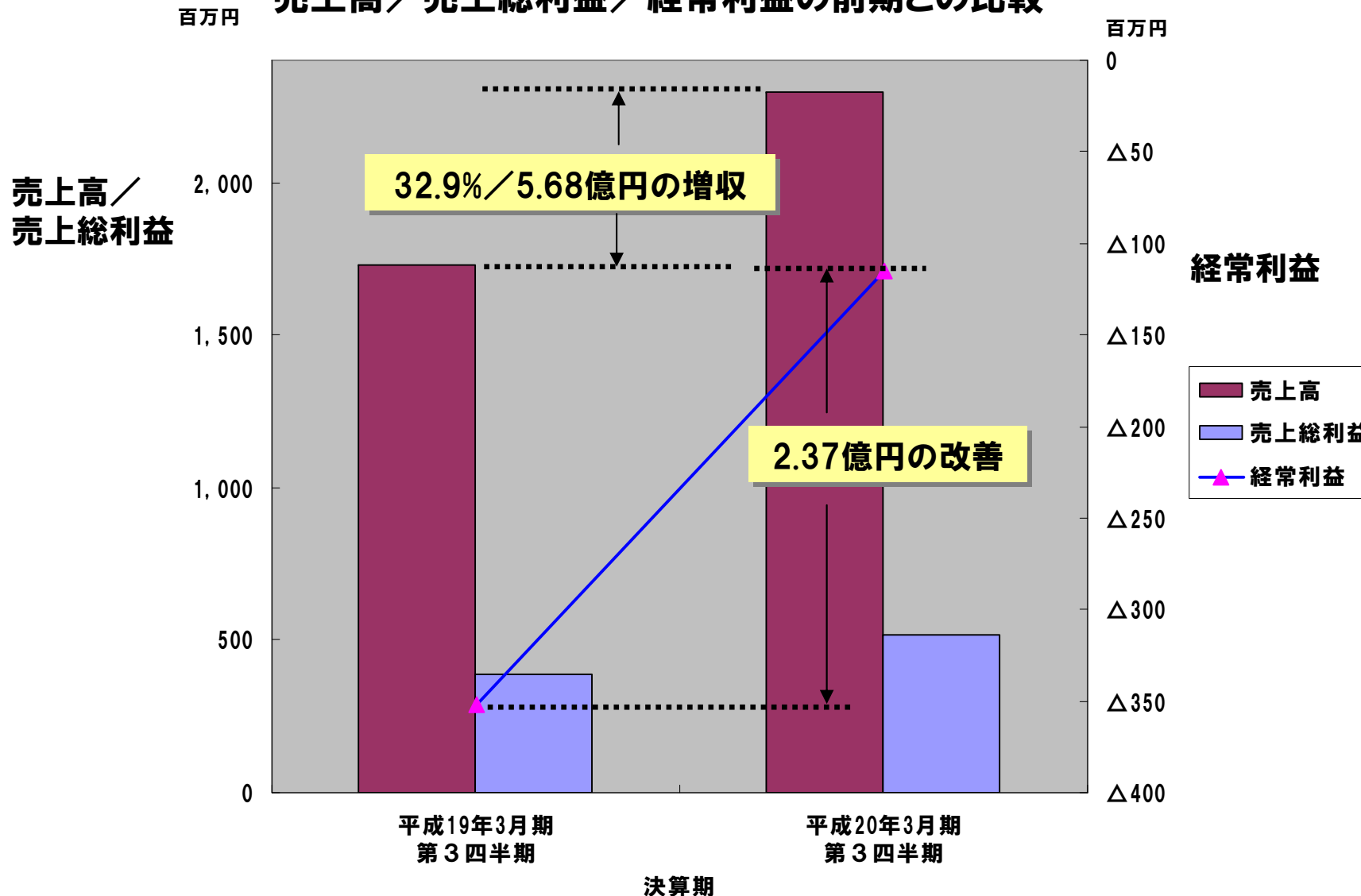
※ 平成19年3月期実績につきましては、セグメントがメディアソリューション事業とシステムインテグレーション事業の2つでしたが、より事業の実体に即して解りやすくするため「システムコンサルティング事業」、「システムインテグレーション事業」、「放送・映像システム開発・製造・販売事業」、「放送・映像システム保守事業」の4つに分けました。

～ 前期からの大きな前進！ (1) ～

32.9% / 5.68億円の増収



売上高 / 売上総利益 / 経常利益の前期との比較

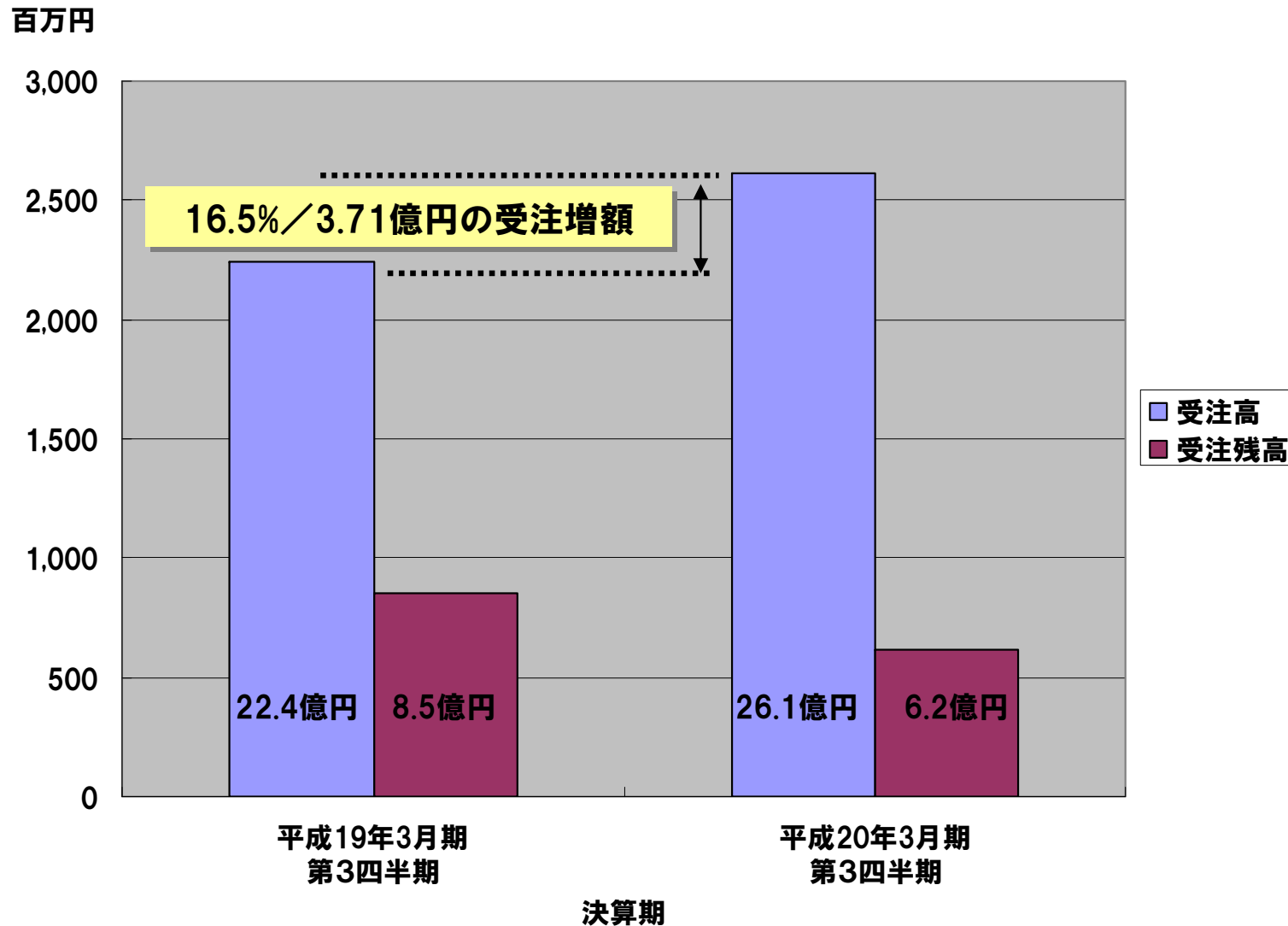


～ 前期からの大きな前進！ (2) ～

16.5% / 3.71億円の受注増額！



受注状況の前期との比較



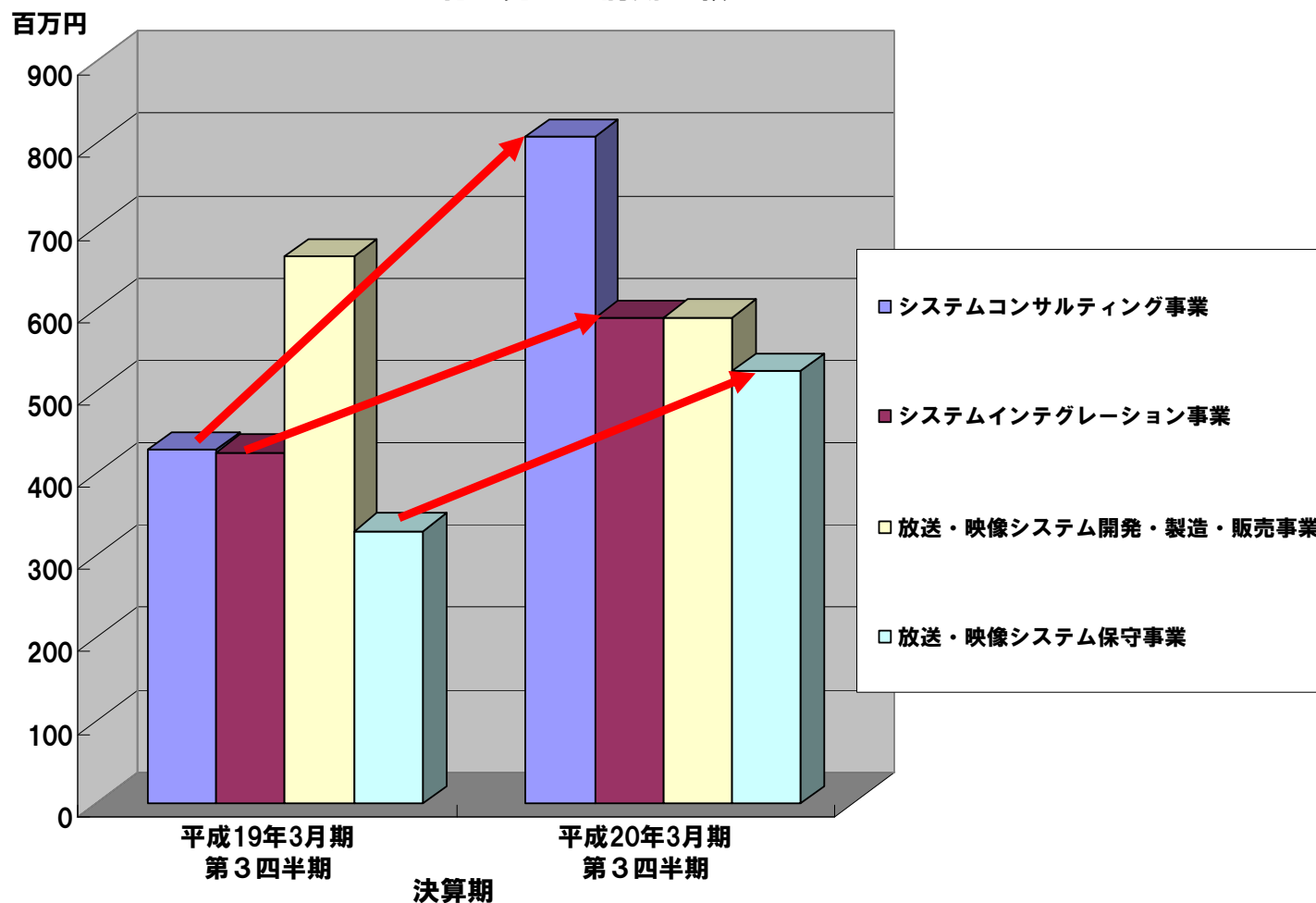
～ 前期からの大きな前進！ ～

4セグメント中、3セグメントが大きく増収に！



連結経営の実質2期目。コンサルティング・システムインテグレーション・保守の各事業で、大幅な増収となり、業績は堅調に伸びています。

セグメント別の売上・前期比較



1-2. 連結業績概況 ～ 総括 ～



- 当中間連結会計期間は、2006年1月に株式を取得した子会社3社が加わった連結経営の実質的な2期目。
- 前年同期と比較し売上、受注、収益のすべての面で前期と比較し大きく改善！
- 前年同期と比較し、
 - 売上 : 32.9%の増収
 - 売上総利益: 386百万円から518百万円へと33.9%の増加
 - 経常損失: 352百万円から115百万円と237百万円も改善されており、売上が年度末に集中しがちな当社グループの特性の中では、十分な実績をあげることができました。

連結業績概況 ～ セグメント別 ～



■ システムコンサルティング事業

- 売上高で前年同期比で88.5%増収の809百万円(前年同期比380百万円の大幅増収)、営業利益で85百万円(前年同期比137百万円の大幅増益)を達成。
- 大型コンサルティング案件が増収をもたらす。
- その他、従来からのデジタルメディア系の案件に加え前期から取り組みを開始した電子自治体系の事業が軌道に乗った事も大幅増収の要因。
- また収益面では、個々のプロジェクトが順調に進捗し、前期に発生したプロジェクト管理上の課題を解決できたことが大きな要因！

■ システムインテグレーション事業

- 売上高で前期比38.0%増収の589百万円(前年同期比162百万円の増収)、営業利益で121百万円(前年同期比33百万円の増益)を達成。
- 従来からの好調な受注に加え、電子政府系案件を中心にシステムコンサルティング事業と協調した開発案件が獲得できたことが、さらなる増収の要因に。

■ 放送・映像システム開発・製造・販売事業

- セグメントを構成する連結子会社2社が2007年7月1日付けで合併した事に伴う準備、さらに事業の整理統合を行ったことにより、売上高で前期比11.2%減収の590百万円、営業損失で117百万円(前年同期比16百万円の改善)となりました。

■ 放送・映像システム保守事業

- 2006年12月に同業他社から事業譲渡を受けた効果もあり、売上高で前期比58.3%増収の525百万円(前年同期比193百万円の増収)、営業利益で40百万円(前年同期比31百万円の増益)を達成！

2. フライトグループとは

2-1. 事業セグメント



システムコンサルティング事業



株式会社フライトシステム
コンサルティング

映像・音楽等のデジタルコンテンツの管理や配信に関するコンサルティング、システム設計、開発、導入、保守。官公庁様および自治体様向けのコンサルティング。

システムインテグレーション事業



株式会社フライトシステム
コンサルティング

一般企業様向けオープン系システムによる高可用性システムの受託開発。官公庁様および自治体様向けのシステム設計、開発、導入、保守。

放送・映像機器等の開発、製造、販売



株式会社山下電子設計



エレテックス株式会社

2007年7月1日 合併

放送・映像システム開発・製造・販売事業



YEMエレテックス株式会社

放送機器の修理、保守

株式会社ワイ・イー・シー・リサーチ

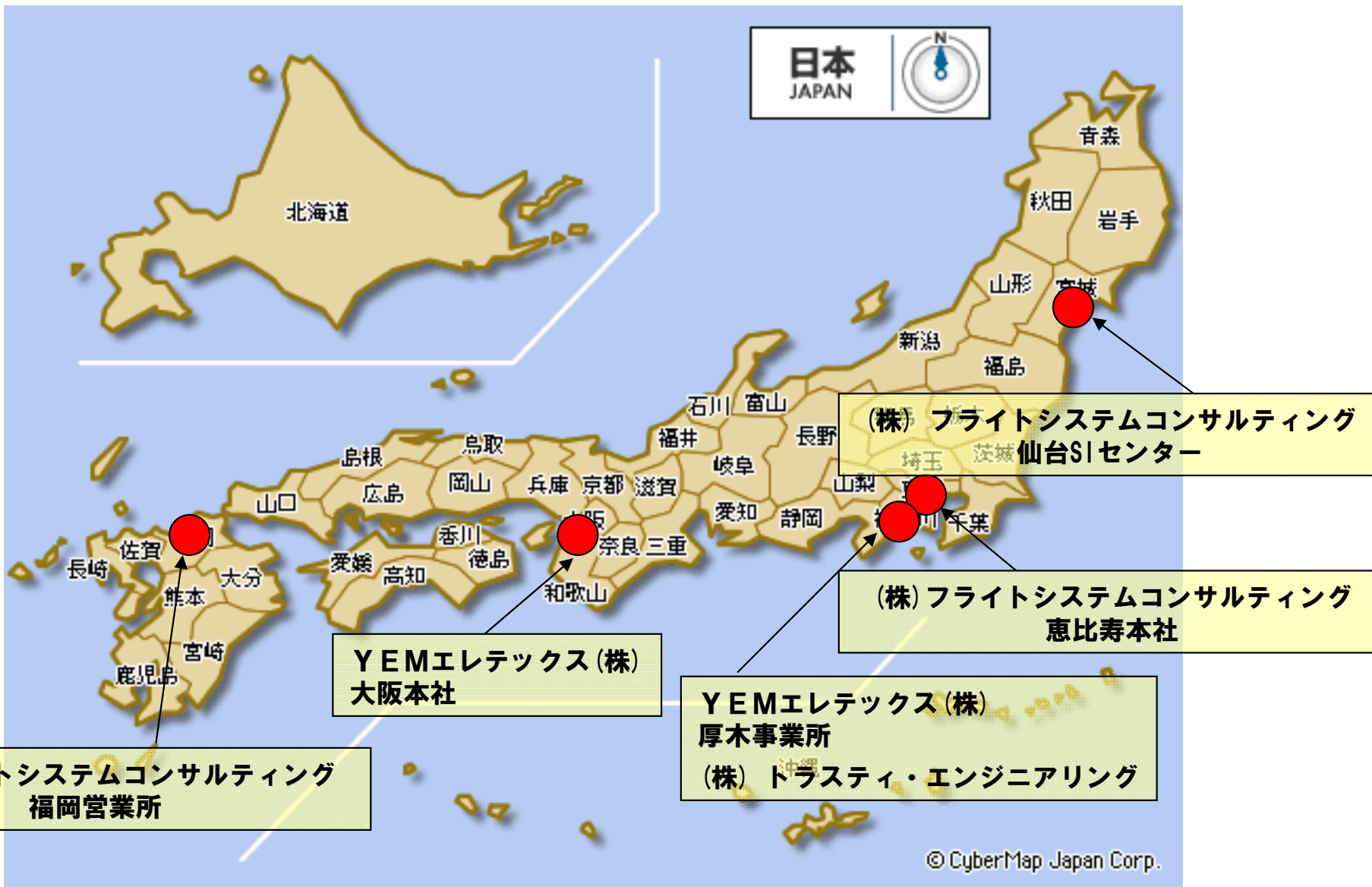
2007年7月1日 社名変更

放送・映像システム保守事業



株式会社トラスティ・エンジニアリング

2-2. 会社・事業所 マップ



3. 平成20年3月期・第3四半期 活動レビュー

3-1. 平成20年中間期までの活動サマリー



(1) アストロデザイン株式会社との協業強化(2007年4月12日)

- 協業強化のため、第三者割当増資引き受けにて出資比率を10%に引上げ、同社の鈴木茂昭社長が当社の社外取締役役に就任。

デジタルメディアに対するハード・ソフトが融合した強力なテクノロジー集団が誕生!

- 約7,000万円の資金調達を実施。



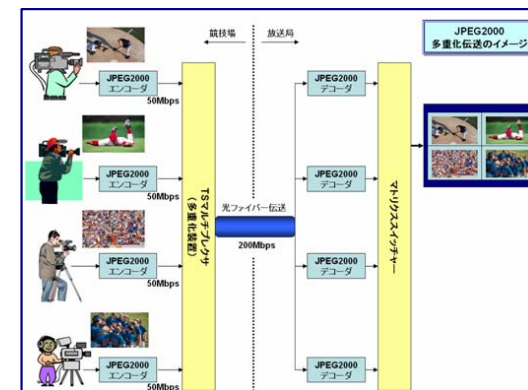
フライトグループ



アストロデザイン株式会社

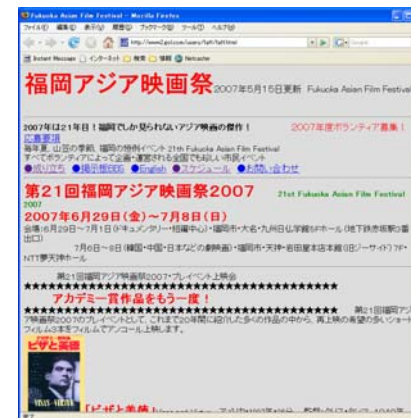
(2) JPEG2000による映像多重化伝送(2007年4月中旬)

- ハードウェア事業の子会社、株式会社山下電子設計(現・YEMエレテックス株式会社)が北米のメジャーリーグ中継にてJPEG2000の装置を使った伝送実験を実施。JPEG2000という新技術の啓蒙活動を実施。



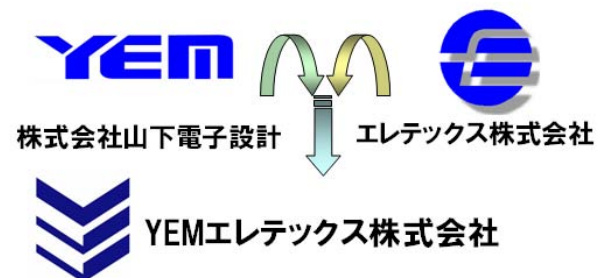
(3) 第21回福岡アジア映画祭に協賛(2007年6月29日~7月8日)

- JPEG2000の技術を活用し、デジタルシネマの領域に挑戦しています。第21回福岡アジア映画祭2007に協賛。新たな市場開拓を目指して挑戦中。



(4) 子会社2社の経営統合(2007年7月1日)

- ハードウェア事業の子会社2社、株式会社山下電子設計とエレテックス株式会社が合併し、新たにYEMエレテックス株式会社としてスタートを切りました。



(5) 子会社の社名変更並びに事業所の移転(2007年7月1日)

- 保守事業を営んでいる株式会社ワイ・イー・シー・リサーチは、2006年12月の同業他社の事業譲渡もあり事業が拡大しており、社員のさらなる融合、並びに事業活動の効率化を考え、社名を株式会社トラスティ・エンジニアリングに変更し、また事業所拡張のため移転致しました(移転は2007年10月1日)。

株式会社 トラスティ・エンジニアリング



(6) Ruby ビジネス・コモンズ(RBC)』の設立と参画 (2007年7月31日)

- 次世代の開発言語、Ruby をビジネスにつなげる業界団体『Ruby ビジネス・コモンズ(RBC)』を業界各社と創設。



(7) 三井物産戦略研究所、野村総合研究所、
電通国際情報サービスと電子自治体共通
基盤システムを共同推進(2007年8月6日)

- 3社と協業し、電子自治体の共通基盤となる
ソフトウェアをオープンソース化し、サービス事業を開始。

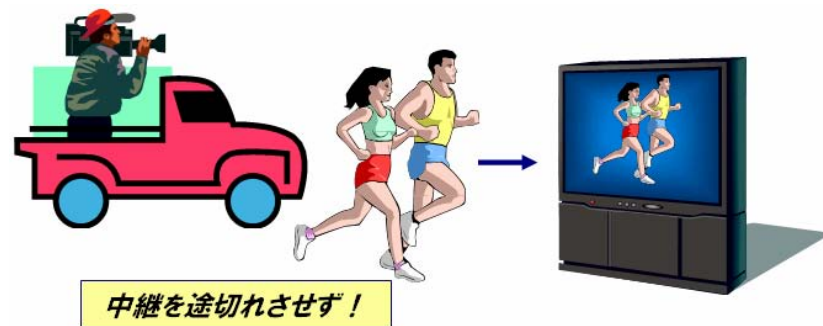


(8) 有利子負債削減を目的とした
固定資産の売却(2007年8月10日)

- 子会社の大阪事業所を売却しリースバックする事で
約3億円の有利子負債削減を実施しました。
- 引き続きさらなる有利子負債の削減を目指します。

(9) YEMエレクトックス社製のTSシームレススイッチャーが
世界陸上2007大阪の中継機器として採用(2007年8月15日)

- オリンピックやゴルフやテニスなどの海外中継、マラソンや駅伝等の生中継に実績を積み重ねてきたTSシームレススイッチャーが世界陸上2007大阪の中継機器として採用されました。



(10) JPEG2000・デジタルシネマ技術を応用し、
大手メーカー向けOEMを開始(2007年8月末)

- これまで培ってきたデジタルシネマに関する技術を
集結し、大手メーカー向けにOEMを開始。



JPEG2000 & Hommage



3-2. 平成20年・第3四半期の活動

(1) 佐賀県と共同研究を発表



- 2007年10月12日、佐賀県が募集した次世代メディア技術を活用した共同研究「イノベーション“さが”プロジェクト」に当社の提案が採択されました！
- 佐賀県の市街地に無線ネットワーク(WiFi)を配備し、また最先端のポータブルデバイスであるアップル社のiPod touchなどを活用し、地域に特化した情報を発信する予定です。
- 地域情報発信による地域振興の実験として、既に多くのメディアや自治体関係者から注目を集めています。



紀元前3世紀から紀元後3世紀までの弥生時代は、日本で稲作の文化が始まり、.....



(2) イーシー・ワンとの業務提携発表！

- 2007年11月15日、株式会社イーシー・ワンとの業務提携を発表致しました。
- 両社は永年にわたり Java に特化した開発を行ってきており、技術ノウハウやコンサルティングノウハウを共有することで、双方にとってより一層の付加価値の高い事業が出来ることを目指してこの提携を推進してまいります。



事業・収益としての
付加価値向上
株主価値としての
付加価値向上

(3) FLIGHT Total Cluster で各社と協業！



- MIJS加盟各社のソフトウェアとの連携を推進。
- 2007年11月19日、JASDAQ上場の(株)ビーエスピーの「A-AUTO」との連携・協業を発表。

x86/x64 Solaris 高可用性クラスタソリューション

FLIGHT Total Cluster ver.2.0



 A-AUTO®

- 2007年11月26日、(株)アプレツと同社の企業内に散在する様々なシステムやデータを最適に活用するデータ連携ソリューション製品「DataSpider(データスパイダー)」との連携・協業を発表。

x86/x64 Solaris 高可用性クラスタソリューション

FLIGHT Total Cluster ver.2.0



DataSpider® Servista

(4) YEMエレテックスが InterBEE 2007へ出展

Inter BEE 2007
International Broadcast Equipment Exhibition

FLIGHT

<http://www.inter-bee.com/ja/>

- 2007年11月20日～22日、幕張メッセにて放送・映像業界最大の展示会、InterBEE 2007が開催されました。
- YEMエレテックスは、従来から取り組んできた「ブロードキャストにおける取材・収録・伝送」をテーマに掲げ、今まで培ってきた技術の集大成を展示しました。
- また、既に放送現場での試用が開始されている「取材現場から迅速に取材映像を本局へ伝送するためのIP伝送のソリューション」についても展示しました。



(5) Solaris Community for Businessへ参画



- 2007年11月27日、業界32社が集結し、Solaris on x86 を活用したビジネスを立上げるべく、「Solaris Community for Business(SCB)」の設立記者会見を開催。当社も参画。
- 2001年から Solaris x86 に取り組んで Total Cluster を立ててきた当社にとっては大きなビジネスチャンス。
- RBC(Ruby Business Commons)同様、単なる技術コミュニティではなく、ビジネスを創造するために集結したコミュニティ。
- Total Cluster 飛躍のチャンス！

(6) FLIGHT Application Delivery System 発表!



■ どこにいても安全に 社内のアプリケーション を利用出来る FLIGHT Application Delivery System を 発表!

フライトシステムコンサルティング <http://www.flight.co.jp>

情報漏えい、TCO削減の決定版

Preliminary

FLIGHT Application Delivery System



FLIGHT Application Delivery System を設置するだけで、WindowsやUNIX、Linux、メインフレーム等の既存ビジネスアプリケーションがそのままWebブラウザで利用できるほか、システム全体の堅牢性と拡張性を高めることが可能になります。

■ いつでもどこでも、快適なリモートアクセス

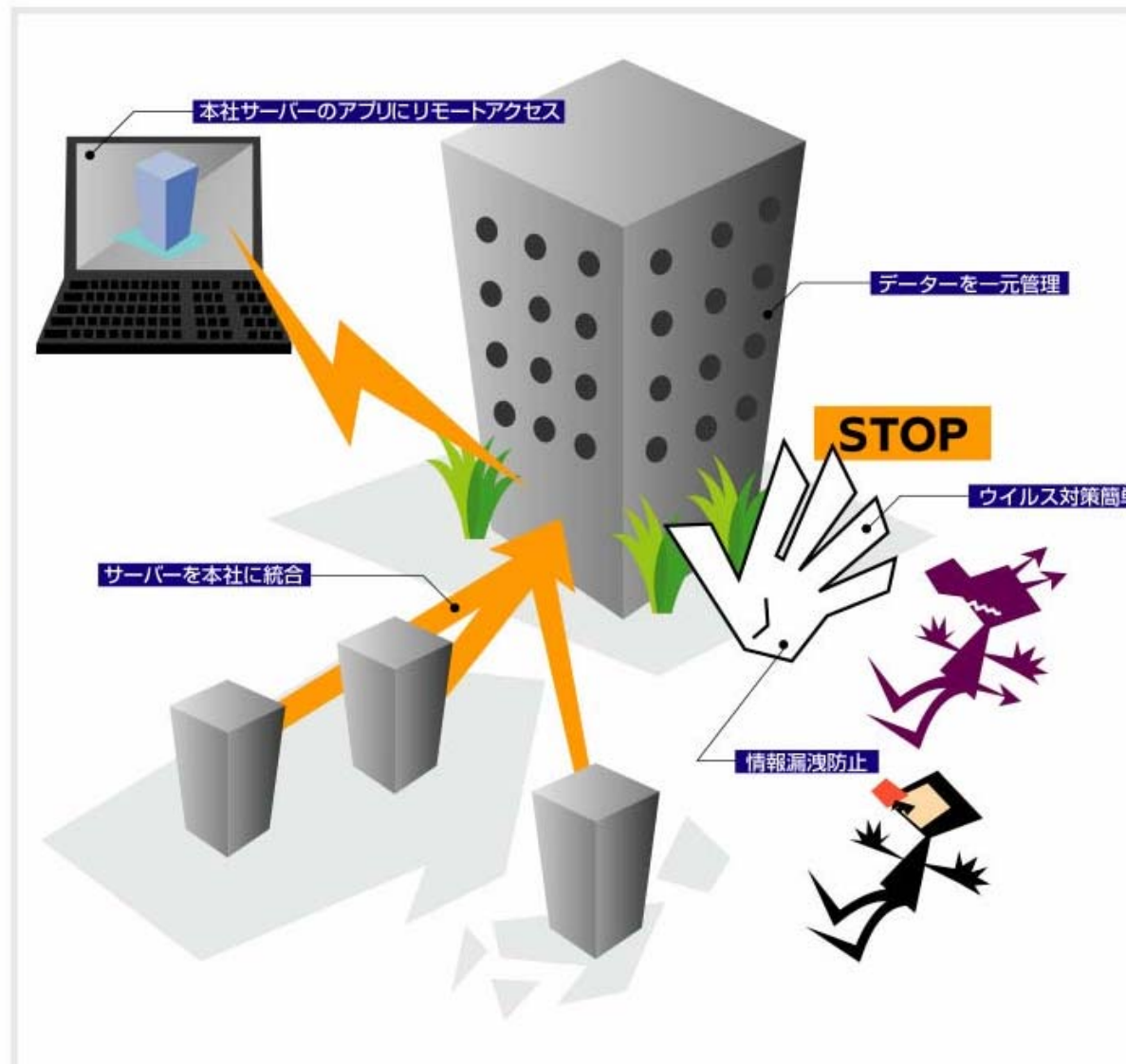
日本全国や海外などに拠点がある場合、各拠点でのサーバ構築、アプリケーションやOSのサポートやメンテナンスなど、膨大な手間とコストがかかります。FLIGHT Application Delivery Systemに実装されているAIPプロトコルにより、ネットワークの接続形態に応じた最適なパフォーマンスでクライアントからアプリケーションが利用できます。また、リモートオフィスを実現するにはセキュリティ環境の構築や既存アプリケーションのJavaやXMLへの書換などが必要であり、膨大な手間とコストがかかりますが、FLIGHT Application Delivery Systemを利用すれば快適なリモートオフィス環境を短期間かつ低コストで実現できます。しかも、クライアントデバイスの選択幅は広く、PCやシンクライアント、携帯端末、スマートフォンなどがクライアントとして利用可能です。

■ アクセス性とセキュリティを確保

FLIGHT Application Delivery Systemは、アプリケーションと共にデータもサーバ側に集中し、クライアントにはデータを持たせません。ネットワーク上には画面情報、しかも差分データが流れるため、盗み見られても判別が不可能です。また、SSL通信やX.509認証、RSA SecurID、LDAP認証、NTドメイン認証、Webサーバ認証、プロキシサーバ認証などのさまざまなセキュリティや認証ツールとの統合的な利用ができ、既存システムに対して、セキュアなアクセスをスムーズに実現します。さらに、「ファイヤウォール・トラバース」によるポートの共有で、FLIGHT Application Delivery Systemを利用するために特別なポートを開ける必要はなく、セキュリティホールの可能性を減らせます。しかも、DMZに配置することが可能であり、システムのアクセス性とセキュリティ性を同時に高めることが可能です。

■ 高可用性クラスターで堅牢なシステムを実現

システムの集中化と快適なリモートアクセス環境を実現していくためには、システム全体の堅牢性と拡張性が不可欠です。FLIGHT Application Delivery Systemは、x86/x64 Solarisに特化した高性能なクラスターソフトウェアである『FLIGHT Total Cluster』を標準で実装することによって、システム全体の堅牢性と拡張性の向上を実現します。



(7) 第2回 MIJSカンファレンスへ参画！



- 日本のパッケージソフトウェアを世界に広めようという業界のコンソーシアム「MIJS」主催のカンファレンスが2007年11月29日、目黒雅叙園で開催されました。
- この場で当社は、MIJS参加の株式会社ビーエスピー、株式会社アプレツと協業し、これらの会社のソフトウェアとの統合したソリューションを講演にて発表。
- 今後もMIJS加盟各社との協業を推進し、当社の FLIGHT Total Cluster を中心としたソフトウェア製品ビジネスの拡大に努めます。



- **前期と比較し、売上、収益ともに大きく飛躍！**
- **佐賀県との共同研究による新しいデジタルメディア戦略や、大手と協業しての電子自治体向けソフトウェア基盤の発表など、来期へ向けた成長戦略を打ち出す事が出来ました。**
- **当社のパワーだけで小さく留まるのではなく、業界各社と協業してさらに大きなビジネスを広げていける体制を整えました。**

4. 今後の展開について

4-1. 平成20年3月期 連結業績予想

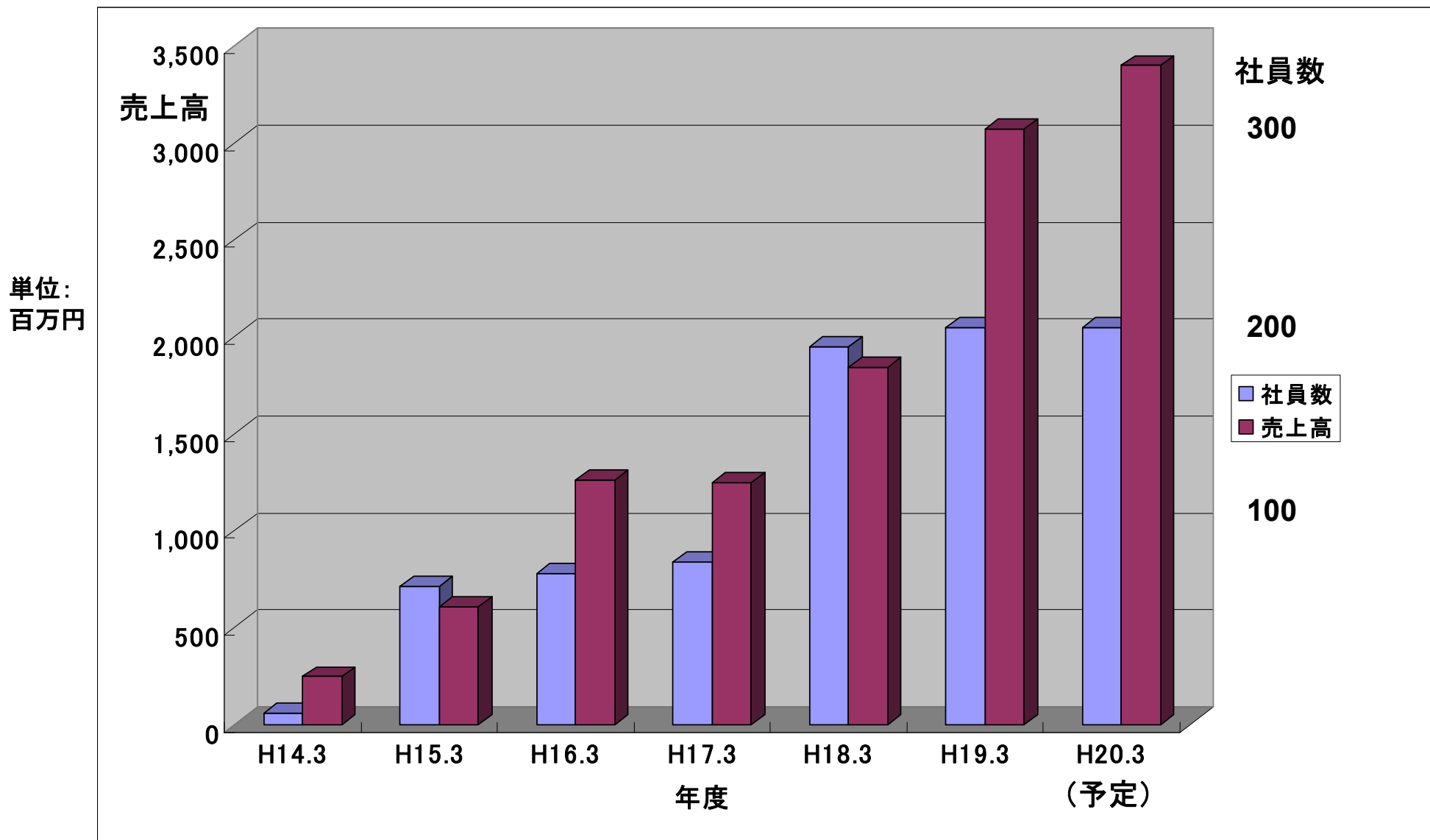


(単位:百万円)

	平成19年3月期 (実績)	平成20年3月期 (計画)	
		金額	前期比
売上高	3,071	3,400	329
営業利益	△57	70	127
経常利益	△96	40	136
当期純利益	△176	5	181

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と異なる場合があります。

4-2. 売上高と社員数の変遷



4-3. 新たな展開 ～福岡・天神 WiFi 化計画～

- スマートフォン、iPod touch、ニンテンドーDS、PSPなど、WiFi に対応したポータブル端末が多数出ていています。
- 福岡・天神の街に WiFi 無線ルータを配備してメッシュ型のネットワーク空間を創出し、そのエリアに特化した情報発信をするというサービスの実証実験を行います。
- インターネットの良い面であるグローバルな情報発信とは対極に、その場に行かないと見れない情報、その場にいるからこそ価値がある情報発信というものを見出そうという試みです。
- スペイン・FON社のルータを200台、福岡・天神の市街地に配布し、天神の街を WiFi 空間にします。FON社のルータはアクセスポイントが解るため、これを利用してその場所に特化した情報を配信することをトライします。
- 当社が中核を担っているRubyビジネスコモンズという次世代開発言語「Ruby」に関する業界団体を軸に展開。

～ 街から情報発信を！ ～

スマートフォン



iPod touch

<p>1Fタチホカメラ 2Fレモン社</p> <p>宝石・貴金属の ジャパンゴールド</p> <p>Claire</p> <p>ブティックフカヤ</p> <p>anneau (アノー)</p> <p>ベステイト</p> <p>シルクの店クボ</p>	<p>至岩田屋</p> <p>至西鉄福岡駅</p> <p>SOLARIA STAGE 至ソラリアステージ</p> <p>ファープ入り口</p> <p>薬局白十字</p> <p>メガネの落合</p> <p>婦人服いとや</p> <p>金文堂</p> <p>木村カバン店</p>	<p>スポーツ用品 の三層</p> <p>1F紳士服の シノハラ</p> <p>2Fギャラリーセル</p> <p>駅前留学NOVA</p> <p>銀座グアラン</p> <p>文具の復古堂</p> <p>ファープ入り口</p>	<p>ファープ入り口</p> <p>マクドナルド (サイト調整中)</p> <p>アモスタイル</p> <p>和装小物系り幸</p> <p>1Fハッシュバビー 2Fフットロック</p> <p>ギャラリーおいし</p> <p>フロント</p>
メルヘン広場			
<p>ロッセリア</p> <p>婦人下着 ジュネワーク</p> <p>ハンドバック の友置堂</p> <p>1F サンデーシューズ 2F 靴のナラザキ</p> <p>紫縮履</p> <p>レディースファッション Kオクマン</p>	<p>ルネ</p> <p>FORUM</p> <p>大隈カバン店</p> <p>1F千鳥屋</p> <p>2F千鳥屋クレヨン ギャラリー</p> <p>さが美</p>	<p>積文館書店</p> <p>2Fカフェテラス エルモード</p> <p>田園の風景</p> <p>リーガルシューズ</p> <p>呉服の三層屋</p>	<p>喫茶サンフカヤ</p> <p>刃物の店豊橋</p> <p>クィーンズウェイ</p> <p>回転ずし 船金</p> <p>モリトモ</p> <p>大隈カバン店</p>
<p>1F 博多ごろうどん</p> <p>P.S.F.A</p> <p>1F フラワーコンタクト</p> <p>2F 天神アイクリニック</p> <p>1Fアトリエサガン</p> <p>2F福田歯科</p> <p>吉祥果</p> <p>トールコービー</p>	<p>NEW PORT SIDE</p> <p>洋服のマヤ</p> <p>傘・コート のしばた</p> <p>服地専門店 アダチ</p> <p>ギャラリー風</p> <p>ガクブチ・美術品の かねしよう</p> <p>ストーリーヤ ボンフカヤ</p>	<p>ピヤンアマカ</p> <p>1Fシューズギャラリー ピザロ</p> <p>2Fコーシーハウス 蔵吉の本</p> <p>時計・宝石 ハナブサ</p> <p>ブティックロビン レディースロビン</p> <p>1F高級菓子の村岡屋</p> <p>2Fギャラリー村岡屋</p> <p>1Fハカタ薬局</p> <p>2Fビューティープラス ティラス</p>	<p>ママイクコ博多</p> <p>文具の権藤本店</p> <p>ファッション 詩仙堂ギャラリー</p> <p>ミュージックプラザ インドウ</p> <p>S-CUBE</p>

PSP



ニンテンドーDS

発行所
 西日本新聞社
 福岡市中央区天神一丁目
 4番1号 (〒810-8721)
 ©西日本新聞社, 2008年
1月10日
 (木曜日)

無線LAN 200台開放へ

天神丸ごと ネット空間

全国の商業官公庁・団体が参加する無線LAN推進「エス」プロジェクトの推進組織「ルビレ」が、福岡市・天神地区で無線LAN 200台を開放する計画を発表した。天神地区は天神丸ごとネット空間と命名。天神地区の商業官公庁・団体が参加する無線LAN推進「エス」プロジェクトの推進組織「ルビレ」が、天神地区で無線LAN 200台を開放する計画を発表した。天神地区は天神丸ごとネット空間と命名。

福岡県、市と一団体



地域、観光情報を配信

無線LANを無料で使える公共の拠点は昨年未だの半分程度にとどまっていたが、天神地区では無線LANの開放が進んでいる。天神地区の商業官公庁・団体が参加する無線LAN推進「エス」プロジェクトの推進組織「ルビレ」が、天神地区で無線LAN 200台を開放する計画を発表した。天神地区は天神丸ごとネット空間と命名。

は、外国人ビジネスマンや観光客の利便性を高め、天神一帯では世界中で人気の観光地となっている。天神一帯では世界中で人気の観光地となっている。天神一帯では世界中で人気の観光地となっている。

『3面解説』

IT技術実験場に ネット空間

【福岡】天神地区で広がる無線LANの利便性は、天神地区の商業官公庁・団体が参加する無線LAN推進「エス」プロジェクトの推進組織「ルビレ」が、天神地区で無線LAN 200台を開放する計画を発表した。天神地区は天神丸ごとネット空間と命名。

2008年1月10日
 西日本新聞の一面
 トップで紹介!

東北 Developers Community(TDC)設立



- 福岡で立ち上げたRBC(Ruby ビジネスコモンズ)に続き、東北地区での技術者の団体、東北 Developers Community(TDC)を2008年2月27日に宮城県仙台市で設立予定。
- 当社は仙台市に事業所がある事などからこのコミュニティ立ち上げに中心的に活動を行い、SI事業部・事業部長の和田克明が事務局長に就任し、TDCを盛り立てていく予定。
- Javaを中心にWEB技術に関する技術者、開発会社、ユーザ企業などを集めたコミュニティとして立ち上げ、東北地場での事業の活性化を推進する。

株式会社アイ・ビー・イーとの包括的業務提携



- 本日、株式会社アイ・ビー・イー(本社・東京、代表取締役社長・坂井裕、東証マザーズ、以下、IBE)と、包括的な業務提携に合意し、業務提携契約書を締結しました。
- 当社はこれまで、地上デジタル放送関連を始めとした各放送局のデジタル化に関するコンサルティングや開発、システム構築を事業の柱として行ってまいりましたが、放送分野以外のデジタルメディア領域(インターネットサービス等)における事業展開においては、他社とのアライアンス等による営業基盤の拡大策を検討してまいりました。
- 本業務提携は、当社及び放送・映像機器に関連する事業を営む連結子会社の持つノウハウとIBEの持つノウハウを活用し、インターネット事業者や官公庁、教育関連などのお客様に対し、付加価値の高い提案活動を展開し、良質の案件を受注するとともに、受注後においても両者の強みを活かした案件対応を行うことにより、両社の企業価値の一層の向上を図ることを目的としております。
- 両社の得意分野を活かして共同で新規商談の提案活動を推進し、また、受注後の案件対応も共同で行ってまいります。

5. 結び

～ コア技術と独創的なソリューションをお客様へ ～



お客様

コンサルティングサービス

業務ノウハウ

画像圧縮ソリューション
JPEG2000

画像伝送ソリューション
TSシームレススイッチャー

画像変換ソリューション
スキャンコンバータ

高可用性ソリューション
Total Cluster

デジタルシネマソリューション
Hommage (オマージュ)

セキュリティソリューション
Decru DataFort

コンテンツ管理ソリューション
FLIGHT Contents Manager

オブジェクト指向開発

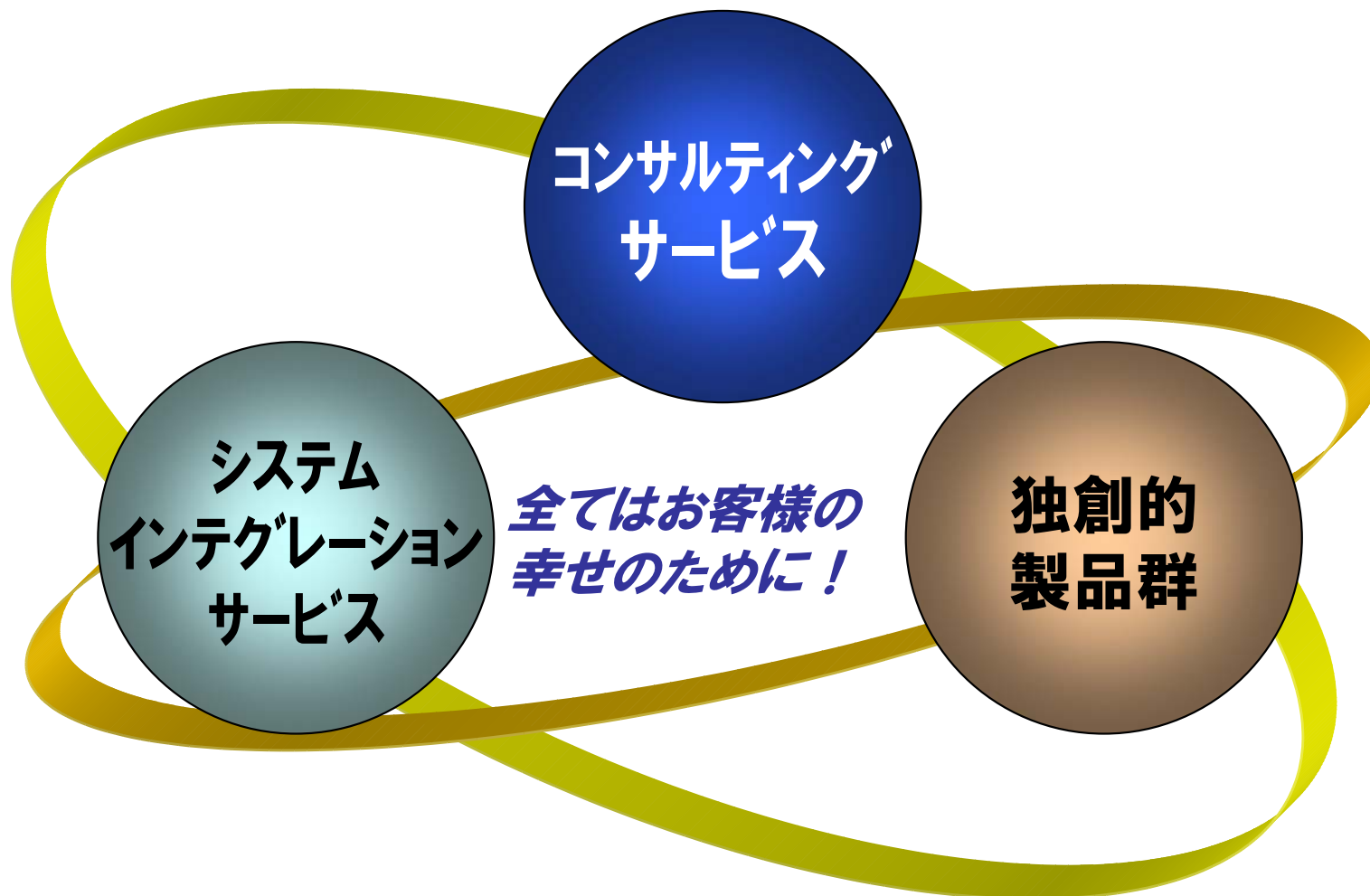
データベース
ネットワーク
オペレーティングシステム

映像

～ そして、総合力でお客様に幸せを！ ～



テクノロジーカンパニーから
テクノロジーサービスカンパニーへ！



お問い合わせ

- **IRならびに本資料に関するお問い合わせ**
 - **IR責任者:** 取締役 松本 隆男
 - **IR担当者:** 金(こん) 浩樹
 - **E-Mail:** info@flight.co.jp
 - **電話:** 03-3440-6100
 - **ホームページ:** <http://www.flight.co.jp>

本資料について

本資料は、平成20年3月期・第3四半期決算の業績について情報提供することを目的としたものです。本資料は、平成20年2月14日現在のデータに基づいて作成しております。本資料に記載した予測値や情報は、資料作成時点の当社の判断です。情報の正確性、完全性を保障するものではありません。また、今後予告なしに変更することがあります。